

科目名	キャリアデザインI	必修/選択	必修
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	通年
教員名	渡辺耀一朗	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

<ul style="list-style-type: none"> 希望職種に対する最終合格までのビジョン形成 公安系公務員, 一般行政職公務員等について、幅広く職業・受験・将来像について理解する ボランティア等自分のできる地域貢献方法やその企画等について、自ら考え行動する力を養う

2 授業計画 (1時限 45分 × 60回 = 2700分 4単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	公安系公務員試験について(受験科目と学習方法)	41	県外視察研修準備
2	公安系公務員試験について(受験科目と学習方法)	42	県外視察研修準備
3	一般行政職公務員試験について(受験科目と学習方法)	43	県外視察研修振り返り
4	一般行政職公務員試験について(受験科目と学習方法)	44	県外視察研修振り返り
5	公安系公務員試験について(OBの事例研究)	45	県外視察研修振り返り
6	公安系公務員試験について(OBの事例研究)	46	県外視察研修振り返り
7	一般行政公務員試験について(OBの事例研究)	47	カレッジリーグ大学園祭準備
8	一般行政公務員試験について(OBの事例研究)	48	カレッジリーグ大学園祭準備
9	履歴書・エントリーシートの取り組み方(履歴書)	49	カレッジリーグ大学園祭準備
10	履歴書・エントリーシートの取り組み方(履歴書)	50	カレッジリーグ大学園祭準備
11	履歴書・エントリーシートの取り組み方(ES志望動機)	51	カレッジリーグ大学園祭準備
12	履歴書・エントリーシートの取り組み方(ES志望動機)	52	カレッジリーグ大学園祭準備
13	履歴書・エントリーシートの取り組み方(ES自己PR)	53	カレッジリーグ大学園祭準備
14	履歴書・エントリーシートの取り組み方(ES自己PR)	54	カレッジリーグ大学園祭準備
15	履歴書・エントリーシートの取り組み方(ES特技資格その他)	55	民間就職研究
16	履歴書・エントリーシートの取り組み方(ES特技資格その他)	56	民間就職研究
17	面接試験研究(受験報告書等)	57	民間就職研究
18	面接試験研究(受験報告書等)	58	民間就職研究
19	面接試験研究(受験報告書等)	59	2年生講話・座談会
20	面接試験研究(受験報告書等)	60	2年生講話・座談会
21	面接演習(学生同士)		
22	面接演習(学生同士)		
23	面接演習(学生同士)		
24	面接演習(学生同士)		
25	面接演習(学生同士)		
26	面接演習(学生と教員)		
27	面接演習(学生と教員)		
28	面接演習(学生と教員)		
29	面接演習(学生と教員)		
30	面接演習(学生と教員)		
31	地域貢献研究(出身地・受験先)		
32	地域貢献研究(出身地・受験先)		
33	地域貢献研究(出身地・受験先)		
34	地域貢献研究(出身地・受験先)		
35	受験先研究		
36	受験先研究		
37	受験先研究		
38	受験先研究		
39	県外視察研修準備		
40	県外視察研修準備		

3. 評価方法

出席	90%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験	—		
期末試験	—		

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	—	出版社	—
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

無

科目名	キャリアデザインⅡ	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科2年	開講時期	通年
教員名	夏野龍	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<p>【重点目標】 公務員試験、民間就職活動における2次面接試験合格(採用)を目指す</p> <p>【指導方法】 対面授業により履歴書&各種面接シートを作成指導する。5月特別試験1次合格者を対象に、6月に模擬面接指導。10～11月には公務員試験1次合格者に対し模擬面接指導を個別に実施し最終合格率アップを目指す。他の時期においても、一般企業受験者を対象に個別面接対策を実施していく。時期に応じて公務員試験申込み方法を指導する。</p>

2. 授業計画 (1時限 45分 × 75回 = 3375分 5単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	履歴書作成	41	5月特別試験2次面接対策
2	履歴書作成	42	9月第2週目公務員試験・想定問答プリント
3	履歴書作成	43	9月第3週目公務員試験・想定問答プリント
4	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ①	44	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ①
5	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ①	45	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ①
6	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ①	46	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ①
7	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ②	47	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ②
8	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ②	48	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ②
9	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ②	49	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ②
10	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ③	50	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ③
11	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ③	51	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ③
12	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ③	52	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ③
13	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ④	53	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ④
14	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ④	54	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ④
15	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ④	55	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ④
16	課題:海保、県警(5月特別試験)の面接シート作成	56	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ①
17	履歴書の完成	57	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ①
18	9月第1週目の公務員試験、面接シート 完成	58	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ①
19	国家公務員(一般職・税務)想定問答プリント	59	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ②
20	国家公務員(一般職・税務)想定問答プリント	60	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ②
21	国家公務員(一般職・税務)想定問答プリント	61	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ②
22	5月特別試験1次対策・想定問答プリント	62	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ③
23	5月特別試験2次対策・想定問答プリント	63	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ③
24	5月特別試験2次対策・想定問答プリント	64	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ③
25	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ①	65	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ④
26	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ①	66	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ④
27	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ①	67	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ④
28	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ②	68	公務員試験2次面接対策(個別模擬面接)
29	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ②	69	公務員試験2次面接対策(個別模擬面接)
30	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ②	70	公務員試験2次面接対策(個別模擬面接)
31	面接試験、入退室のあり方	71	公務員試験2次面接対策(個別模擬面接)
32	面接試験、入退室のあり方	72	公務員試験2次面接対策(個別模擬面接)
33	面接試験、入退室のあり方	73	公務員試験2次面接対策(個別模擬面接)
34	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ③	74	公務員試験2次面接対策(個別模擬面接)
35	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ③	75	公務員試験2次面接対策(個別模擬面接)
36	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ③	76	
37	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ④	77	
38	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ④	78	
39	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ④	79	
40	5月特別試験2次面接対策	80	

3. 評価方法

出席	90%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験	—		
期末試験	—		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	—	出版社	—
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

無

科目名	コミュニケーション研修I	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	通年
教員名	渡辺耀一朗	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<ul style="list-style-type: none"> 様々な体験授業, 学校行事を通して、協力精神や公平・公正な精神を養う 様々な体験授業, 学校行事を通して、仲間や教員とのコミュニケーション能力を養う

2 授業計画 (1時限 45分 × 75回 = 3375分 5単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	実践行動学I	41	県外視察研修
2	実践行動学I	42	県外視察研修
3	実践行動学I	43	県外視察研修
4	実践行動学I	44	県外視察研修
5	実践行動学I	45	県外視察研修
6	HOP研修(講演会①)	46	県外視察研修
7	HOP研修(講演会①)	47	NSGカレッジリーグ大学園祭
8	i-nac研修	48	NSGカレッジリーグ大学園祭
9	i-nac研修	49	NSGカレッジリーグ大学園祭
10	i-nac研修	50	NSGカレッジリーグ大学園祭
11	i-nac研修	51	NSGカレッジリーグ大学園祭
12	i-nac研修	52	NSGカレッジリーグ大学園祭
13	i-nac研修	53	NSGカレッジリーグ大学園祭
14	i-nac研修	54	NSGカレッジリーグ大学園祭
15	i-nac研修	55	NSGカレッジリーグ大学園祭
16	i-nac研修	56	NSGカレッジリーグ大学園祭
17	i-nac研修	57	NSGカレッジリーグ大学園祭
18	i-nac研修	58	NSGカレッジリーグ大学園祭
19	i-nac研修	59	NSGカレッジリーグ大学園祭
20	NSGカレッジリーグ大運動会	60	NSGカレッジリーグ大学園祭
21	NSGカレッジリーグ大運動会	61	NSGカレッジリーグ大学園祭
22	NSGカレッジリーグ大運動会	62	NCOOLスポーツ大会
23	NSGカレッジリーグ大運動会	63	NCOOLスポーツ大会
24	NSGカレッジリーグ大運動会	64	NCOOLスポーツ大会
25	NSGカレッジリーグ大運動会	65	NCOOLスポーツ大会
26	長岡市視察研修	66	NCOOLスポーツ大会
27	長岡市視察研修	67	NCOOLスポーツ大会
28	長岡市視察研修	68	就活キックオフ
29	長岡市視察研修	69	就活キックオフ
30	長岡市視察研修	70	就活キックオフ
31	長岡市視察研修	71	実践行動学II
32	HOP研修(講演会②)	72	実践行動学II
33	HOP研修(講演会②)	73	実践行動学II
34	県外視察研修	74	実践行動学II
35	県外視察研修	75	実践行動学II
36	県外視察研修		
37	県外視察研修		
38	県外視察研修		
39	県外視察研修		
40	県外視察研修		

3. 評価方法

出席	100%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	—		
中間試験	—		
期末試験	—		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	—	出版社	—
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

無

科目名	コミュニケーション研修Ⅱ	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科2年	開講時期	通年
教員名	夏野龍	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ●イタリア軒日帰り研修 ●NCOOLスポーツ大会 ●NSGカレッジリーグ大学園祭 ●実践行動学 	左記の研修・行事を通じて、学生のコミュニケーション能力・対応力を育成する。
--	---------------------------------------

2. 授業計画 (1時限 45分 × 40回 = 1800分 2単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	実践行動学Ⅱ	41	
2	実践行動学Ⅱ	42	
3	実践行動学Ⅱ	43	
4	実践行動学Ⅱ	44	
5	実践行動学Ⅱ	45	
6	イタリア軒日帰り研修	46	
7	イタリア軒日帰り研修	47	
8	イタリア軒日帰り研修	48	
9	イタリア軒日帰り研修	49	
10	イタリア軒日帰り研修	50	
11	イタリア軒日帰り研修	51	
12	NSGカレッジリーグ大学園祭	52	
13	NSGカレッジリーグ大学園祭	53	
14	NSGカレッジリーグ大学園祭	54	
15	NSGカレッジリーグ大学園祭	55	
16	NSGカレッジリーグ大学園祭	56	
17	NSGカレッジリーグ大学園祭	57	
18	NSGカレッジリーグ大学園祭	58	
19	NSGカレッジリーグ大学園祭	59	
20	NSGカレッジリーグ大学園祭	60	
21	NSGカレッジリーグ大学園祭	61	
22	NSGカレッジリーグ大学園祭	62	
23	NSGカレッジリーグ大学園祭	63	
24	NSGカレッジリーグ大学園祭	64	
25	NSGカレッジリーグ大学園祭	65	
26	NSGカレッジリーグ大学園祭	66	
27	NSGカレッジリーグ大学園祭	67	
28	NSGカレッジリーグ大学園祭	68	
29	NSGカレッジリーグ大学園祭	69	
30	NCOOLスポーツ大会	70	
31	NCOOLスポーツ大会	71	
32	NCOOLスポーツ大会	72	
33	NCOOLスポーツ大会	73	
34	NCOOLスポーツ大会	74	
35	NCOOLスポーツ大会	75	
36	実践行動学Ⅲ	76	
37	実践行動学Ⅲ	77	
38	実践行動学Ⅲ	78	
39	実践行動学Ⅲ	79	
40	実践行動学Ⅲ	80	

3. 評価方法

出席	100%	}	100%	備考欄
授業貢献度	—			
授業内のレポート・課題等	—			
中間試験	—			
期末試験	—			

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	—	出版社	—
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

無

2024年4月1日

科目名	コンピュータ実習I	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	前期
教員名	鹿熊真弓	実務授業の有無	有

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ・タッチタイピングをマスターする ・テキストを使用し、Wordの基本操作を習得する ・各種プリントを使用し、理解を深める ・ビジネス文書の作成ができる ・検定問題集を使用し、検定3級の合格を目指す
--

2 授業計画 (1時限 45分 × 60回 = 2700分 4単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	入力練習(アルファベット)	41	問題集模擬問題2
2	入力練習(アルファベット)	42	問題集模擬問題2
3	Chapter1, 2(基本操作)	43	問題集模擬問題3
4	Chapter1, 2(基本操作)	44	問題集模擬問題3
5	入力練習(アルファベット)	45	問題集模擬問題4
6	入力練習(アルファベット)	46	問題集模擬問題4
7	入力練習(ひらがな)	47	問題集模擬問題5
8	入力練習(ひらがな)	48	問題集模擬問題5
9	入力練習(漢字変換)	49	問題集模擬問題6
10	入力練習(漢字変換)	50	問題集模擬問題6
11	入力練習(漢字変換)	51	問題集模擬問題7
12	入力練習(漢字変換)	52	問題集模擬問題7
13	Chapter3(文書の編集)	53	サンプル問題
14	Chapter3(文書の編集)	54	サンプル問題
15	Chapter3(文書の編集)	55	問題演習
16	Chapter3(文書の編集)	56	問題演習
17	Chapter4(文書の印刷)	57	問題演習
18	ビジネス文書作成	58	問題演習
19	ビジネス文書作成	59	問題演習
20	ビジネス文書作成	60	問題演習
21	Chapter5(文書の作成)	61	
22	Chapter5(文書の作成)	62	
23	Chapter6(表を使った文書の作成)	63	
24	Chapter6(表を使った文書の作成)	64	
25	Chapter6(表を使った文書の作成)	65	
26	Chapter6(表を使った文書の作成)	66	
27	Chapter7(図形や画像を使った文書の作成)	67	
28	Chapter7(図形や画像を使った文書の作成)	68	
29	Chapter7(図形や画像を使った文書の作成)	69	
30	Chapter7(図形や画像を使った文書の作成)	70	
31	総合学習問題	71	
32	総合学習問題	72	
33	問題集練習問題1	73	
34	問題集練習問題1	74	
35	問題集練習問題2	75	
36	問題集練習問題2	76	
37	問題集練習問題3	77	
38	問題集練習問題3	78	
39	問題集模擬問題1	79	
40	問題集模擬問題1	80	

3. 評価方法

出席	75%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	20%		
中間試験	—		
期末試験・検定試験	5%		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	Word2021クイックマスター(基本編), Word文書処理技能認定試験3級問題集		
著者名	サーティファイソフトウェア活用能力認定委員会	出版社	サーティファイ

5. 実務教員の経歴

PCスクール講師

2024年4月1日

科目名	コンピュータ実習II	必修/選択	必修
対象クラス	警察・消防学科2年	開講時期	後期
教員名	鹿熊真弓	実務授業の有無	有

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

<ul style="list-style-type: none"> テキストを使用し、Excelの基本操作を習得する 練習プリントを使用し、応用力を身に付ける 検定問題集を使用し、検定3級合格を目指す
--

2. 授業計画 (1時限 45分 × 40回 = 1800分 2単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	第1部 Chapter1 Excelの基本	41	
2	Chapter2 データの編集	42	
3	Chapter3 表の編集	43	
4	Chapter4 ブックの印刷	44	
5	プリント:練習1-1,1-2,2-1,2-2(SUM,AVERAGE)	45	
6	プリント:復習問題1(SUM)	46	
7	プリント:復習問題2(AVERAGE)	47	
8	プリント:3-1,3-2,3-3,3-4(四則演算,絶対参照)	48	
9	プリント:復習問題3(四則演算)	49	
10	プリント:復習問題3-2(絶対参照)	50	
11	プリント:4-1,4-2(複雑な罫線)	51	
12	プリント:復習問題4(複雑な罫線)	52	
13	Chapter7 関数	53	
14	Chapter7 関数	54	
15	Chapter8 データベース	55	
16	プリント:5-1,5-2(関数)	56	
17	プリント:5-3,5-4(データベース)	57	
18	プリント:復習問題5(関数,MAX,MIN,COUNT,COUNTA)	58	
19	プリント:5-2(関数:ROUND系,IF,RANK.EQ)	59	
20	プリント:6-1,6-2(見積書,請求書)	60	
21	Chapter5 グラフと図形の作成	61	
22	プリント:7-1,7-2,7-3,7-4(グラフ:縦棒・横棒・円・折れ線)	62	
23	プリント:7-5,7-6(グラフ:レーダーチャート,複合グラフ)	63	
24	Chapter6 ブックの管理	64	
25	Chapter2~8の練習問題	65	
26	Chapter2~8の練習問題	66	
27	第2部 総合学習問題	67	
28	第2部 総合学習問題	68	
29	問題集 練習問題1	69	
30	問題集 練習問題2	70	
31	問題集 練習問題3	71	
32	問題集 模擬問題1	72	
33	問題集 模擬問題2	73	
34	問題集 模擬問題3	74	
35	問題集 模擬問題4	75	
36	問題集 模擬問題5	76	
37	問題集 模擬問題6	77	
38	問題集 模擬問題7	78	
39	模擬問題演習	79	
40	模擬問題演習	80	

3. 評価方法

出席	75%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	20%		
中間試験	—		
期末試験・検定試験	5%		

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	Excel2021クイックマスター<基礎編>, Excel表計算処理技能認定試験3級問題集2021対応版		
著者名	サーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会	出版社	サーティファイ

5. 実務教員の経歴

PCスクール講師

2024年4月1日

科目名	夏期対策講座	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科2年	開講時期	後期
教員名	夏野龍	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

8月・9月の公務員試験に向けて模擬試験(実務教育出版)と教養対策実践演習(オリジナル過去問プリント)を用いて演習を行う。
また、公務員試験の主要科目について直前対策授業を行い、公務員試験に向けた最終指導を行う。

2. 授業計画 (1時限 45分 × 140回 = 6300分 9単位)

時間	指導単元	時間	指導単元	時間	指導単元	時間	指導単元
1	2020国家一般職税務対策	41	学内模擬試験⑩	81	キャリアデザイン	121	事務能力演習
2	2020国家一般職税務対策	42	模試解説・復習	82	2023海保(9月)対策	122	事務能力演習
3	2020国家一般職税務対策	43	模試解説・復習	83	2023海保(9月)対策	123	2020刑務官対策
4	数的推理直前対策授業	44	数的推理直前対策授業	84	2023海保(9月)対策	124	2020刑務官対策
5	数的推理直前対策授業	45	数的推理直前対策授業	85	数的推理直前対策授業	125	2020刑務官対策
6	判断推理直前対策授業	46	判断推理直前対策授業	86	数的推理直前対策授業	126	2022海保(9月)対策
7	判断推理直前対策授業	47	判断推理直前対策授業	87	判断推理直前対策授業	127	2022海保(9月)対策
8	学内模擬試験⑨	48	2019特別区Ⅲ類対策	88	判断推理直前対策授業	128	2022海保(9月)対策
9	学内模擬試験⑨	49	2019特別区Ⅲ類対策	89	学内模擬試験⑫	129	キャリアデザイン
10	学内模擬試験⑨	50	2019特別区Ⅲ類対策	90	学内模擬試験⑫	130	キャリアデザイン
11	模試解説・復習	51	社会科学直前対策授業	91	学内模擬試験⑫	131	2016国家一般職税務対策
12	模試解説・復習	52	社会科学直前対策授業	92	模試解説・復習	132	2016国家一般職税務対策
13	社会科学直前対策授業	53	自然科学直前対策授業	93	模試解説・復習	133	2016国家一般職税務対策
14	社会科学直前対策授業	54	自然科学直前対策授業	94	2020裁判所一般職対策	134	数的推理直前対策授業
15	2019国家一般職税務対策	55	2018特別区Ⅲ類対策	95	2020裁判所一般職対策	135	数的推理直前対策授業
16	2019国家一般職税務対策	56	2018特別区Ⅲ類対策	96	2020裁判所一般職対策	136	判断推理直前対策授業
17	2019国家一般職税務対策	57	2018特別区Ⅲ類対策	97	2016特別区Ⅲ類対策	137	判断推理直前対策授業
18	自然科学直前対策授業	58	キャリアデザイン	98	2016特別区Ⅲ類対策	138	キャリアデザイン
19	自然科学直前対策授業	59	キャリアデザイン	99	2016特別区Ⅲ類対策	139	キャリアデザイン
20	人文科学B直前対策授業	60	人文科学B直前対策授業	100	社会科学直前対策授業	140	キャリアデザイン
21	人文科学B直前対策授業	61	人文科学B直前対策授業	101	社会科学直前対策授業	141	
22	2018国家一般職税務対策	62	2022刑務官対策	102	自然科学直前対策授業	142	
23	2018国家一般職税務対策	63	2022刑務官対策	103	自然科学直前対策授業	143	
24	2018国家一般職税務対策	64	2022刑務官対策	104	2017国家一般職税務対策	144	
25	キャリアデザイン	65	人文科学A直前対策授業	105	2017国家一般職税務対策	145	
26	キャリアデザイン	66	人文科学A直前対策授業	106	2017国家一般職税務対策	146	
27	人文科学A直前対策授業	67	事務能力演習	107	2021刑務官対策	147	
28	人文科学A直前対策授業	68	事務能力演習	108	2021刑務官対策	148	
29	校内模擬試験⑥	69	学内模擬試験⑪	109	2021刑務官対策	149	
30	校内模擬試験⑥	70	学内模擬試験⑪	110	キャリアデザイン	150	
31	校内模擬試験⑥	71	学内模擬試験⑪	111	キャリアデザイン	151	
32	校内模擬試験⑥	72	模試解説・復習	112	人文科学B直前対策授業	152	
33	模試解説・復習	73	模試解説・復習	113	人文科学B直前対策授業	153	
34	模試解説・復習	74	2021裁判所一般職対策	114	学内模擬試験⑬	154	
35	キャリアデザイン	75	2021裁判所一般職対策	115	学内模擬試験⑬	155	
36	キャリアデザイン	76	2021裁判所一般職対策	116	学内模擬試験⑬	156	
37	事務能力演習	77	2017特別区Ⅲ類対策	117	模試解説・復習	157	
38	事務能力演習	78	2017特別区Ⅲ類対策	118	模試解説・復習	158	
39	学内模擬試験⑩	79	2017特別区Ⅲ類対策	119	人文科学A直前対策授業	159	
40	学内模擬試験⑩	80	キャリアデザイン	120	人文科学A直前対策授業	160	

3. 評価方法

出席	80%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	20%		
中間試験	—		
期末試験	—		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員模擬試験／学内模擬試験／オリジナル過去問冊子・解答用紙 他		
著者名	—	出版社	実務教育出版 他

5. 実務教員の経歴

無

2024年4月1日

科目名	基礎自然科学	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	後期
教員名	山崎裕二	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

身の回りの自然現象に対する興味を促すことと同時に、単なる暗記ではなく原理原則に注目した授業とする。公務員試験の特徴である浅く広く出題されることを踏まえ、ポイントを絞らず極力まんべんなく学習を進める。定期的に演習の時間を取り、定着度の確認と今後の勉強の方針とする材料とする。

2. 授業計画

(1時限

45分

×

32回

＝

1890分

2単位

時間	指導単元			時間	指導単元		
1	物理	1章	力の性質	41			
2				42			
3	物理	2章	物質の運動	43			
4				44			
5	物理	3章	運動量・エネルギー	45			
6				46			
7	生物	1章	細胞の構造と働き	47			
8				48			
9	生物	2章	光合成・呼吸・酵素	49			
10				50			
11	生物	3章	恒常性と調節	51			
12				52			
13	生物	4章	刺激と反応	53			
14				54			
15	生物	5章	遺伝	55			
16				56			
17	化学	4章	化学反応	57			
18				58			
19	化学	1章	物質の構成・化学結合	59			
20				60			
21	化学	2章	周期表	61			
22				62			
23	化学	3章	物質の状態	63			
24				64			
25	地学	4章	地球・太陽・月	65			
26				66			
27	地学	5章	太陽系・恒星	67			
28				68			
29	地学	6章	大気と海洋	69			
30				70			
31	地学	7章	天気	71			
32				72			
33				73			
34				74			
35				75			
36				76			
37				77			
38				78			
39				79			
40				80			

3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験	—		
期末試験	80%		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	高卒程度公務員試験対策 自然科学 テキスト&問題集		
著者名	—	出版社	ウイネット

5. 実務教員の経歴

無

2024年4月1日

科目名	基礎社会科学	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	通年
教員名	渡辺耀一郎	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

テキストをベースに作成した、教員オリジナルプリントを用いて授業を展開する。
特に公務員試験において頻出である分野は、用語の解説など時間をかけて丁寧に指導する。

2. 授業計画 (1時限 45分 × 90回 = 4050分 6単位)

時間	指導単元	時間	指導単元	時間	指導単元
1	政治 第1章 民主政治の成立	41	前期評定試験	81	時事問題対策
2	政治 第1章 民主政治の成立	42	経済 第1章 市場と需要・供給曲線	82	時事問題対策
3	政治 第1章 民主政治の成立	43	経済 第1章 市場と需要・供給曲線	83	時事問題対策
4	政治 第2章 世界の主な政治体制	44	経済 第1章 市場と需要・供給曲線	84	時事問題対策
5	政治 第2章 世界の主な政治体制	45	経済 第1章 市場と需要・供給曲線	85	時事問題対策
6	政治 第3章 大日本帝国憲法と日本国憲法	46	経済 第2章 企業	86	時事問題対策
7	政治 第3章 大日本帝国憲法と日本国憲法	47	経済 第2章 企業	87	時事問題対策
8	政治 第4章 基本的人権の尊重	48	経済 第2章 企業	88	時事問題対策
9	政治 第4章 基本的人権の尊重	49	経済 第3章 経済学	89	時事問題対策
10	政治 第4章 基本的人権の尊重	50	経済 第4章 国富と経済成長	90	後期評定試験
11	政治 第4章 基本的人権の尊重	51	経済 第4章 国富と経済成長	91	
12	政治 第5章 国会	52	経済 第4章 国富と経済成長	92	
13	政治 第5章 国会	53	経済 第5章 金融	93	
14	政治 第5章 国会	54	経済 第5章 金融	94	
15	政治 第5章 国会	55	経済 第5章 金融	95	
16	政治 第6章 内閣	56	経済 第5章 金融	96	
17	政治 第6章 内閣	57	経済 第6章 財政と財政・金融政策	97	
18	政治 第6章 内閣	58	経済 第6章 財政と財政・金融政策	98	
19	政治 第7章 裁判所	59	経済 第6章 財政と財政・金融政策	99	
20	政治 第7章 裁判所	60	経済 第6章 財政と財政・金融政策	100	
21	政治 第7章 裁判所	61	政治 第9章 現代政治の課題	101	
22	政治 第8章 地方自治	62	政治 第9章 現代政治の課題	102	
23	政治 第8章 地方自治	63	政治 第9章 現代政治の課題	103	
24	政治 第8章 地方自治	64	政治 第10章 国際法と国連	104	
25	時事問題対策	65	政治 第10章 国際法と国連	105	
26	時事問題対策	66	政治 第10章 国際法と国連	106	
27	時事問題対策	67	政治 第11章 国際政治の課題	107	
28	時事問題対策	68	政治 第11章 国際政治の課題	108	
29	時事問題対策	69	経済 第7章 日本経済の発展	109	
30	時事問題対策	70	経済 第7章 日本経済の発展	110	
31	時事問題対策	71	経済 第7章 日本経済の発展	111	
32	時事問題対策	72	経済 第8章 貿易と国際収支	112	
33	時事問題対策	73	経済 第8章 貿易と国際収支	113	
34	時事問題対策	74	経済 第9章 国際経済	114	
35	時事問題対策	75	経済 第9章 国際経済	115	
36	時事問題対策	76	時事問題対策	116	
37	時事問題対策	77	時事問題対策	117	
38	時事問題対策	78	時事問題対策	118	
39	時事問題対策	79	時事問題対策	119	
40	時事問題対策	80	時事問題対策	120	

3. 評価方法

出席	5%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	0%		
中間試験	45%		
期末試験	50%		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	高卒程度公務員試験対策 社会科学 テキスト	出版社	ウイネット
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

無

2024年4月1日

科目名	基礎人文科学A	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	前期
教員名	片岡克教	実務授業の有無	有

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

テキストを中心に、より実践的な知識の確認・定着を図る。地図帳を頻繁に確認し、ビジュアルイメージを作ることを心がける。單元ごとにオリジナル教材の一問一答確認テストを行い、基本的知識の定着を図る。高校授業の知識復習と α の知識定着を図ることに重点を置く。

2. 授業計画

(1時限

45分

×

30回

=

1350分

2単位

時間	指導単元	時間	指導単元
1	自然環境①	41	
2	自然環境②	42	
3	気候・土壌①	43	
4	気候・土壌②	44	
5	気候・土壌③	45	
6	気候・土壌④	46	
7	民族・人口・交通・地図①	47	
8	民族・人口・交通・地図②	48	
9	世界の農林業①	49	
10	世界の農林業②	50	
11	世界の鉱工業①	51	
12	世界の鉱工業②	52	
13	アジア・アフリカ①	53	
14	アジア・アフリカ②	54	
15	ヨーロッパ①	55	
16	ヨーロッパ②	56	
17	南北アメリカ・オセアニア①	57	
18	南北アメリカ・オセアニア②	58	
19	日本の自然・貿易①	59	
20	日本の自然・貿易②	60	
21	日本の産業①	61	
22	日本の産業②	62	
23	世界の都市、公害・環境問題①	63	
24	世界の都市、公害・環境問題②	64	
25	実戦問題演習	65	
26	実戦問題演習	66	
27	実戦問題演習	67	
28	実戦問題演習	68	
29	確認テスト	69	
30	確認テスト	70	
31		71	
32		72	
33		73	
34		74	
35		75	
36		76	
37		77	
38		78	
39		79	
40		80	

3. 評価方法

出席	40%	} 100%	備考欄
授業貢献度	20%		
授業内のレポート・	—		
中間試験	—		
期末試験	40%		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	高卒程度公務員試験対策 人文科学 テキスト	出版社	ウイネット
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

高等学校社会科教員

2024年4月1日

科目名	基礎人文科学B	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	後期
教員名	夏野龍	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<p>公務員試験1次合格のための基礎作りが目的である。授業は講義編・補助プリントを中心に行う。 内容は基礎事項の確認と歴史の流れを掴んでもらい、歴史への抵抗をなくして、興味を持たせる(人物に関するエピソードや雑学を盛り込む)。 解説編で補足をし、家庭で復習として読むようにする。簡単な確認テストを定期的に行う。</p>

2. 授業計画

(1時限

45分

×

30回

=

1350分

2単位

時間	指導単元	時間	指導単元
1	(日本史)6章.安土桃山時代	41	
2	(日本史)7章.江戸時代①	42	
3	(日本史)8章.江戸時代②	43	
4	(日本史)9章.江戸時代③	44	
5	(日本史)10章.明治時代①	45	
6	(日本史)11章.明治時代②	46	
7	(日本史)12章.明治時代③	47	
8	(日本史)13章.大正時代	48	
9	(日本史)14章.昭和時代①	49	
10	(日本史)15章.昭和時代②	50	
11	(日本史)16章.昭和時代③	51	
12	(日本史)17章.現代史	52	
13	(日本史)18章.文化史	53	
14	(日本史)19章.土地制度史・社会制度史	54	
15	(世界史)2章.ギリシア世界・ローマ世界	55	
16	(世界史)3章.民族移動とキリスト教の発展	56	
17	(世界史)4章.十字軍と中世各国史	57	
18	(世界史)5章.ルネサンス	58	
19	(世界史)6章.大航海時代と宗教改革	59	
20	(世界史)7章.絶対王政	60	
21	(世界史)8章.市民革命	61	
22	(世界史)9章.古代中国～後漢	62	
23	(世界史)10章.三国時代～宋	63	
24	(世界史)11章.元・明・清(前半)	64	
25	(世界史)12章.イスラム史	65	
26	(世界史)13章.ウィーン体制・産業革命	66	
27	(世界史)14章.19世紀の欧州・米国史	67	
28	(世界史)15章.19世紀のアジア	68	
29	(世界史)16章.アフリカ分割と第一次世界大戦	69	
30	(世界史)17章.第二次世界大戦と戦後	70	
31		71	
32		72	
33		73	
34		74	
35		75	
36		76	
37		77	
38		78	
39		79	
40		80	

3. 評価方法

出席	40%	} 100%	備考欄
授業貢献度	20%		
授業内のレポート・	—		
中間試験	—		
期末試験	40%		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	高卒程度公務員試験対策 人文科学 テキスト	出版社	ウイネット
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

無

科目名	基礎数的推理	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	通年
教員名	中野樹	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ●数理的な課題を通し、基本的な計算力を鍛えながら、正答を導くための論理的な思考力を育成することを目的とする。 ●中学～高校の計算・方程式などの基本内容の理解を深めながら、初級公務員試験レベルに対応できる得点力を育成する。

2. 授業計画 (1時限 45分 × 120回 = 5400分 8単位)

時間	指導単元	時間	指導単元	時間	指導単元
1	1章 数と式の基本①	41	8章 割合・比①	81	復習演習
2	1章 数と式の基本②	42	8章 割合・比②	82	復習演習
3	1章 数と式の基本③	43	8章 割合・比③	83	復習演習
4	1章 数と式の基本④	44	8章 割合・比④	84	復習演習
5	2章 約数・倍数, 記数法①	45	9章 濃度①	85	16章 面積・角度①
6	2章 約数・倍数, 記数法②	46	9章 濃度②	86	16章 面積・角度②
7	2章 約数・倍数, 記数法③	47	9章 濃度③	87	16章 面積・角度③
8	2章 約数・倍数, 記数法④	48	9章 濃度④	88	16章 面積・角度④
9	復習演習	49	10章 仕事算①	89	17章 立体図形①
10	復習演習	50	10章 仕事算②	90	17章 立体図形②
11	復習演習	51	10章 仕事算③	91	17章 立体図形③
12	復習演習	52	10章 仕事算④	92	17章 立体図形④
13	3章 方程式の応用①	53	復習演習	93	復習演習
14	3章 方程式の応用②	54	復習演習	94	復習演習
15	3章 方程式の応用③	55	復習演習	95	復習演習
16	3章 方程式の応用④	56	復習演習	96	復習演習
17	4章 連立方程式①	57	11章 数列, 規則①	97	18章 場合の数①
18	4章 連立方程式②	58	11章 数列, 規則②	98	18章 場合の数②
19	4章 連立方程式③	59	11章 数列, 規則③	99	18章 場合の数③
20	4章 連立方程式④	60	11章 数列, 規則④	100	18章 場合の数④
21	5章 不等式①	61	12章 魔法陣, 覆面算①	101	19章 順列・組合せ①
22	5章 不等式②	62	12章 魔法陣, 覆面算②	102	19章 順列・組合せ②
23	5章 不等式③	63	12章 魔法陣, 覆面算③	103	19章 順列・組合せ③
24	5章 不等式④	64	12章 魔法陣, 覆面算④	104	19章 順列・組合せ④
25	復習演習	65	13章 その他数量問題①	105	復習演習
26	復習演習	66	13章 その他数量問題②	106	復習演習
27	復習演習	67	13章 その他数量問題③	107	復習演習
28	復習演習	68	13章 その他数量問題④	108	復習演習
29	6章 時間・距離・速さ(1)①	69	復習演習	109	20章 確率(1)①
30	6章 時間・距離・速さ(1)②	70	復習演習	110	20章 確率(1)②
31	6章 時間・距離・速さ(1)③	71	復習演習	111	20章 確率(1)③
32	6章 時間・距離・速さ(1)④	72	復習演習	112	20章 確率(1)④
33	7章 時間・距離・速さ(2)①	73	14章 三角形と多角形①	113	21章 確率(2)①
34	7章 時間・距離・速さ(2)②	74	14章 三角形と多角形②	114	21章 確率(2)②
35	7章 時間・距離・速さ(2)③	75	14章 三角形と多角形③	115	21章 確率(2)③
36	7章 時間・距離・速さ(2)④	76	14章 三角形と多角形④	116	21章 確率(2)④
37	復習演習	77	15章 円①	117	復習演習
38	復習演習	78	15章 円②	118	復習演習
39	復習演習	79	15章 円③	119	復習演習
40	復習演習	80	15章 円④	120	復習演習

3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験	40%		
期末試験	40%		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	高卒程度公務員試験対策 数的処理(数的推理)・資料解釈 テキスト&問題集	出版社	ウイネット
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

無

科目名	基礎判断推理	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	通年
教員名	池口清秀	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<p>【重点目標】 入学から1年半後の本試験において7割以上の正答率を目標とする</p> <p>【指導方法】 対面授業を基本とする。復習、補講用にリモート動画も配信する。上記目標を達成するため、テキスト&演習ブックを使用した問題演習及び解説を対面授業の中心とする。理解の及ばない学生に対しては、補講の実施や補助プリントの作成等を行い成績向上の一助とする。 (単元ごとの過年度における学生理解達成状況を分析し、復習用の授業動画を適宜配信する)</p>
--

2. 授業計画 (1時限 45分 × 120回 = 5400分 8単位)

時間	指導単元	時間	指導単元	時間	指導単元
1	1章 論理と集合①	41	8章 発言推理①	81	15章 折り紙・重ね合わせ①
2	1章 論理と集合②	42	8章 発言推理②	82	15章 折り紙・重ね合わせ②
3	1章 論理と集合③	43	8章 発言推理③	83	15章 折り紙・重ね合わせ③
4	1章 論理と集合④	44	8章 発言推理④	84	15章 折り紙・重ね合わせ④
5	2章 暗号①	45	9章 道順・一筆書き①	85	復習演習
6	2章 暗号②	46	9章 道順・一筆書き②	86	復習演習
7	2章 暗号③	47	9章 道順・一筆書き③	87	復習演習
8	2章 暗号④	48	9章 道順・一筆書き④	88	復習演習
9	復習演習	49	復習演習	89	16章 投影図①
10	復習演習	50	復習演習	90	16章 投影図②
11	復習演習	51	復習演習	91	16章 投影図③
12	復習演習	52	復習演習	92	16章 投影図④
13	3章 対応関係①	53	10章 平面構成・平面分割①	93	17章 立体図形の切断・回転①
14	3章 対応関係②	54	10章 平面構成・平面分割②	94	17章 立体図形の切断・回転②
15	3章 対応関係③	55	10章 平面構成・平面分割③	95	17章 立体図形の切断・回転③
16	3章 対応関係④	56	10章 平面構成・平面分割④	96	17章 立体図形の切断・回転④
17	4章 順序関係①	57	11章 軌跡・回転①	97	復習演習
18	4章 順序関係②	58	11章 軌跡・回転②	98	復習演習
19	4章 順序関係③	59	11章 軌跡・回転③	99	復習演習
20	4章 順序関係④	60	11章 軌跡・回転④	100	復習演習
21	復習演習	61	復習演習	101	過去問演習
22	復習演習	62	復習演習	102	過去問演習
23	復習演習	63	復習演習	103	過去問演習
24	復習演習	64	復習演習	104	過去問演習
25	5章 試合の勝敗①	65	12章 立体図形の構成①	105	過去問演習
26	5章 試合の勝敗②	66	12章 立体図形の構成②	106	過去問演習
27	5章 試合の勝敗③	67	12章 立体図形の構成③	107	過去問演習
28	5章 試合の勝敗④	68	12章 立体図形の構成④	108	過去問演習
29	6章 方位・位置関係①	69	13章 展開図①	109	過去問演習
30	6章 方位・位置関係②	70	13章 展開図②	110	過去問演習
31	6章 方位・位置関係③	71	13章 展開図③	111	過去問演習
32	6章 方位・位置関係④	72	13章 展開図④	112	過去問演習
33	復習演習	73	復習演習	113	過去問演習
34	復習演習	74	復習演習	114	過去問演習
35	復習演習	75	復習演習	115	過去問演習
36	復習演習	76	復習演習	116	過去問演習
37	7章 手順・操作, 数量, 規則性①	77	14章 サイコロ①	117	過去問演習
38	7章 手順・操作, 数量, 規則性②	78	14章 サイコロ②	118	過去問演習
39	7章 手順・操作, 数量, 規則性③	79	14章 サイコロ③	119	過去問演習
40	7章 手順・操作, 数量, 規則性④	80	14章 サイコロ④	120	過去問演習

3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験	40%		
期末試験	40%		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	高卒程度公務員試験対策 課題処理(判断推理)テキスト&問題集、自作プリント		
著者名	—	出版社	ウイネット

5. 実務教員の経歴

無

2024年4月1日

科目名	教養対策実践演習	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科2年	開講時期	前期
教員名	夏野龍	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<p>【重点目標】公務員試験1次合格を目指し、出題傾向を熟知させる。 【指導方法】毎週末、金曜日の午後を原則とし教養対策実践演習を実施する。 復習・やり直しを重視するため解説動画を送信し、翌週の月曜日に「やり直しプリント学習済み」を回収する。</p>

2. 授業計画

(1時限

45分

×

45回

＝

2025分

3単位

時間	指導单元	時間	指導单元
1	2023海保特別試験対策	41	2022裁判所一般職対策
2	2023海保特別試験対策	42	2022裁判所一般職対策
3	2023海保特別試験対策	43	2021特別区Ⅲ類対策
4	2022海保特別試験対策	44	2021特別区Ⅲ類対策
5	2022海保特別試験対策	45	2021特別区Ⅲ類対策
6	2022海保特別試験対策	46	
7	2023国家一般職税務対策	47	
8	2023国家一般職税務対策	48	
9	2023国家一般職税務対策	49	
10	2021海保特別試験対策	50	
11	2021海保特別試験対策	51	
12	2021海保特別試験対策	52	
13	2020海保特別試験対策	53	
14	2020海保特別試験対策	54	
15	2020海保特別試験対策	55	
16	2019海保特別試験対策	56	
17	2019海保特別試験対策	57	
18	2019海保特別試験対策	58	
19	2018海保特別試験対策	59	
20	2018海保特別試験対策	60	
21	2018海保特別試験対策	61	
22	2023特別区Ⅲ類対策	62	
23	2023特別区Ⅲ類対策	63	
24	2023特別区Ⅲ類対策	64	
25	2023刑務官対策	65	
26	2023刑務官対策	66	
27	2023刑務官対策	67	
28	2022国家一般職税務対策	68	
29	2022国家一般職税務対策	69	
30	2022国家一般職税務対策	70	
31	2023裁判所一般職対策	71	
32	2023裁判所一般職対策	72	
33	2023裁判所一般職対策	73	
34	2022特別区Ⅲ類対策	74	
35	2022特別区Ⅲ類対策	75	
36	2022特別区Ⅲ類対策	76	
37	2021国家一般職税務対策	77	
38	2021国家一般職税務対策	78	
39	2021国家一般職税務対策	79	
40	2022裁判所一般職対策	80	

3. 評価方法

出席	80%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	20%		
中間試験	—		
期末試験	—		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	オリジナル過去問冊子	出版社	—
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

無

2023年4月1日

科目名	公安公務員概論／防災法	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	通年
教員名	宮村広栄／安達哲浩	実務授業の有無	有

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ・救助, 救急救命, 公安系職業の基礎知識について、各種資料や公務員経験者の講義から理解させる ・映像資料, 手記等を用いてリアリティのある授業を展開して理解を深めさせる ・警察, 消防, 自衛隊の実際の活動を見学することで職業観をより具体的に考えさせる

2. 授業計画

(1時限

45分

×

30回

=

1350分

2単位

時間	指導単元	時間	指導単元
1	公務員基礎知識	41	
2	公安系公務員基礎知識	42	
3	公安系公務員基礎知識	43	
4	公安系公務員基礎知識	44	
5	法律から見る公安系の氏名と職責	45	
6	法律から見る公安系の氏名と職責	46	
7	資料・手記等の事例から学ぶ公安系マインド	47	
8	資料・手記等の事例から学ぶ公安系マインド	48	
9	資料・手記等の事例から学ぶ公安系マインド	49	
10	OB・OGの事例から学ぶ公安系公務員の実態1	50	
11	OB・OGの事例から学ぶ公安系公務員の実態1	51	
12	OB・OGの事例から学ぶ公安系公務員の実態1	52	
13	災害の種類・現状・課題	53	
14	災害の種類・現状・課題	54	
15	応急手当の基本	55	
16	動画で見る公安系の使命と職責	56	
17	動画で見る公安系の使命と職責	57	
18	動画で見る公安系の使命と職責	58	
19	動画で見る公安系の使命と職責	59	
20	動画で見る公安系の使命と職責	60	
21	面接カード作成	61	
22	面接カード作成	62	
23	面接カード作成	63	
24	OB・OGの事例から学ぶ公安系公務員の実態2	64	
25	OB・OGの事例から学ぶ公安系公務員の実態2	65	
26	OB・OGの事例から学ぶ公安系公務員の実態2	66	
27	警察・消防学科2年生の受験体験談	67	
28	警察・消防学科2年生の受験体験談	68	
29	警察・消防学科2年生の受験体験談	69	
30	警察・消防学科2年生の受験体験談	70	
31		71	
32		72	
33		73	
34		74	
35		75	
36		76	
37		77	
38		78	
39		79	
40		80	

3. 評価方法

出席	90%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験	—		
期末試験	—		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	—	出版社	—
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

元警察官、元消防官

2024年4月1日

科目名	公務員試験演習I	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	後期
教員名	渡辺耀一朗	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験合格を目指し、教養得点力の定着を図る ・模擬試験に対する意識付けを行い、各クラスが切磋琢磨し合う環境づくりを行う ・既習内容を確実に得点へつなげるため、ポイントを絞った解説授業を展開する

2. 授業計画

(1時限

45分

×

80回

＝

3600分

5単位

時間	指導単元	時間	指導単元
1	第1回校内模試	41	第11回校内模試
2	第1回校内模試	42	第11回校内模試
3	第1回校内模試	43	第11回校内模試
4	解説授業	44	解説授業
5	第2回校内模試	45	第12回校内模試
6	第2回校内模試	46	第12回校内模試
7	第2回校内模試	47	第12回校内模試
8	解説授業	48	解説授業
9	第3回校内模試	49	第13回校内模試
10	第3回校内模試	50	第13回校内模試
11	第3回校内模試	51	第13回校内模試
12	解説授業	52	解説授業
13	第4回校内模試	53	第14回校内模試
14	第4回校内模試	54	第14回校内模試
15	第4回校内模試	55	第14回校内模試
16	解説授業	56	解説授業
17	第5回校内模試	57	第15回校内模試
18	第5回校内模試	58	第15回校内模試
19	第5回校内模試	59	第15回校内模試
20	解説授業	60	解説授業
21	第6回校内模試	61	第1回統一模試
22	第6回校内模試	62	第1回統一模試
23	第6回校内模試	63	第1回統一模試
24	解説授業	64	解説授業
25	第7回校内模試	65	第2回統一模試
26	第7回校内模試	66	第2回統一模試
27	第7回校内模試	67	第2回統一模試
28	解説授業	68	解説授業
29	第8回校内模試	69	第3回校内模試
30	第8回校内模試	70	第3回校内模試
31	第8回校内模試	71	第3回校内模試
32	解説授業	72	解説授業
33	第9回校内模試	73	第4回校内模試
34	第9回校内模試	74	第4回校内模試
35	第9回校内模試	75	第4回校内模試
36	解説授業	76	解説授業
37	第10回校内模試	77	第5回校内模試
38	第10回校内模試	78	第5回校内模試
39	第10回校内模試	79	第5回校内模試
40	解説授業	80	解説授業

3. 評価方法

出席	80%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	20%		
中間試験	—		
期末試験	—		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	高卒程度公務員試験対策 校内模擬試験(全15回), 同統一模擬試験(全5回)		
著者名	—	出版社	ウイネット

5. 実務教員の経歴

無

科目名	公務員試験演習Ⅱ	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科2年	開講時期	前期
教員名	夏野龍	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

実務教育出版「公務員模擬試験」「学内模擬試験」「公開模擬試験」を実施する。(模試1回につき3コマ分／作文がある回は4コマ分)
 実施後は対面で解説授業を行ったり、学生が各自復習したりする時間を設けて、丁寧に模試復習を行うよう指導する。
 また、解説動画の配信を行い、週末等を利用して復習できる環境も整える。
 8月は「夏期対策講座」のなかで引き続き、実務教育出版模試を行う。

2. 授業計画 (1時限 45分 × 75回 = 3375分 5単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	学内模擬試験①	41	学内模擬試験⑥
2	学内模擬試験①	42	学内模擬試験⑥
3	学内模擬試験①	43	学内模擬試験⑥
4	学内模擬試験① 解説・復習	44	学内模擬試験⑥ 解説・復習
5	学内模擬試験① 解説・復習	45	学内模擬試験⑥ 解説・復習
6	学内模擬試験②	46	公務員模擬試験④
7	学内模擬試験②	47	公務員模擬試験④
8	学内模擬試験②	48	公務員模擬試験④
9	学内模擬試験② 解説・復習	49	公務員模擬試験④ 作文
10	学内模擬試験② 解説・復習	50	公務員模擬試験④ 解説・復習
11	公務員模擬試験①	51	学内模擬試験⑦
12	公務員模擬試験①	52	学内模擬試験⑦
13	公務員模擬試験①	53	学内模擬試験⑦
14	公務員模擬試験① 作文	54	学内模擬試験⑦ 解説・復習
15	公務員模擬試験① 解説・復習	55	学内模擬試験⑦ 解説・復習
16	学内模擬試験③	56	高卒・短大卒程度公務員 公開模擬試験
17	学内模擬試験③	57	高卒・短大卒程度公務員 公開模擬試験
18	学内模擬試験③	58	高卒・短大卒程度公務員 公開模擬試験
19	学内模擬試験③ 解説・復習	59	高卒・短大卒程度公務員 公開模擬試験 作文
20	学内模擬試験③ 解説・復習	60	高卒・短大卒程度公務員 公開模擬試験 解説・復習
21	公務員模擬試験②	61	警察官・消防官 公開模擬試験
22	公務員模擬試験②	62	警察官・消防官 公開模擬試験
23	公務員模擬試験②	63	警察官・消防官 公開模擬試験
24	公務員模擬試験② 作文	64	警察官・消防官 公開模擬試験 作文
25	公務員模擬試験② 解説・復習	65	警察官・消防官 公開模擬試験 解説・復習
26	学内模擬試験④	66	公務員模擬試験⑤
27	学内模擬試験④	67	公務員模擬試験⑤
28	学内模擬試験④	68	公務員模擬試験⑤
29	学内模擬試験④ 解説・復習	69	公務員模擬試験⑤ 作文
30	学内模擬試験④ 解説・復習	70	公務員模擬試験⑤ 解説・復習
31	公務員模擬試験③	71	学内模擬試験⑧
32	公務員模擬試験③	72	学内模擬試験⑧
33	公務員模擬試験③	73	学内模擬試験⑧
34	公務員模擬試験③ 作文	74	学内模擬試験⑧ 解説・復習
35	公務員模擬試験③ 解説・復習	75	学内模擬試験⑧ 解説・復習
36	学内模擬試験⑤		
37	学内模擬試験⑤		
38	学内模擬試験⑤		
39	学内模擬試験⑤ 解説・復習		
40	学内模擬試験⑤ 解説・復習		

3. 評価方法

出席	80%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	20%		
中間試験	—		
期末試験	—		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員模擬試験, 学内模擬試験, 公開模擬試験		
著者名	—	出版社	実務教育出版

5. 実務教員の経歴

無

2024年4月1日

科目名	国語	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	前期
教員名	渡辺耀一朗	実務授業の有無	通年

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

【重点目標】 公務員試験に向けて、漢字検定3級合格程度の知識習得を図る 【指導方法】 漢字検定過去問題に取り組みさせることで、作文・論文に必要な知識を得る あわせて四字熟語、文法等についても理解を深める

実践授業計画		(1時限	45分	×	46回	=	2070分	3単位
時間	指導単元	時間	指導単元					
1	テキスト演習	41	過去問演習					
2	テキスト演習	42	過去問演習					
3	テキスト演習	43	過去問演習					
4	テキスト演習	44	過去問演習					
5	確認テスト①	45	過去問演習					
6	テキスト演習	46	過去問演習					
7	テキスト演習	47						
8	テキスト演習	48						
9	テキスト演習	49						
10	確認テスト②	50						
11	テキスト演習	51						
12	テキスト演習	52						
13	テキスト演習	53						
14	テキスト演習	54						
15	確認テスト③	55						
16	テキスト演習	56						
17	テキスト演習	57						
18	テキスト演習	58						
19	テキスト演習	59						
20	確認テスト④	60						
21	テキスト演習	61						
22	テキスト演習	62						
23	テキスト演習	63						
24	テキスト演習	64						
25	確認テスト⑤	65						
26	テキスト演習	66						
27	テキスト演習	67						
28	テキスト演習	68						
29	テキスト演習	69						
30	確認テスト⑥	70						
31	テキスト演習	71						
32	テキスト演習	72						
33	テキスト演習	73						
34	テキスト演習	74						
35	確認テスト⑦	75						
36	テキスト演習	76						
37	テキスト演習	77						
38	テキスト演習	78						
39	テキスト演習	79						
40	確認テスト⑧	80						

3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	—		
中間試験	—		
期末試験	90%		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	漢検3級 漢字学習ステップ	出版社	日本漢字能力検定協会
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

無

科目名	作文対策	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	通年
教員名	工藤亜佐子／渡辺耀一朗	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ・作文の知識の習得, 文章作成技術の向上 ・公務員試験必須の作文試験対策として、基礎基本から応用まで1年間かけてレベルアップを目指す

2. 授業計画 (1時限 45分 × 30回 = 1350分 2単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	公安系公務員の基礎知識	41	
2	公安系公務員の基礎知識	42	
3	第1回作文実施	43	
4	第1回作文実施	44	
5	添削済み作文の見直し	45	
6	添削済み作文の見直し	46	
7	第2回作文実施	47	
8	第2回作文実施	48	
9	添削済み作文の見直し	49	
10	添削済み作文の見直し	50	
11	第3回作文実施	51	
12	第3回作文実施	52	
13	添削済み作文の見直し	53	
14	添削済み作文の見直し	54	
15	第4回作文実施	55	
16	第4回作文実施	56	
17	添削済み作文の見直し	57	
18	添削済み作文の見直し	58	
19	第5回作文実施	59	
20	第5回作文実施	60	
21	添削済み作文の見直し	61	
22	添削済み作文の見直し	62	
23	第6回作文実施	63	
24	第6回作文実施	64	
25	添削済み作文の見直し	65	
26	添削済み作文の見直し	66	
27	第7回作文実施	67	
28	第7回作文実施	68	
29	添削済み作文の見直し	69	
30	添削済み作文の見直し	70	
31		71	
32		72	
33		73	
34		74	
35		75	
36		76	
37		77	
38		78	
39		79	
40		80	

3. 評価方法

出席	100%	}	100%
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	—		
中間試験	—		
期末試験	—		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	—	出版社	—
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

無

科目名	事務能力演習I	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	前期
教員名	渡辺耀一朗	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<p>【重点目標】 本試験における適性試験、文章理解の正答率を高める。 【指導方法】 対面授業による演習を中心に実施する。</p>

2 授業計画 (1時限 45分 × 60回 = 2700分 4単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	適性検査演習【No.1】	41	適性検査演習【No.40】 文章理解演習【No.40】
2	文章理解演習【No.1】	42	適性検査演習【No.41】 文章理解演習【No.41】
3	適性検査演習【No.2】 文章理解演習【No.2】	43	適性検査演習【No.42】 文章理解演習【No.42】
4	適性検査演習【No.3】 文章理解演習【No.3】	44	適性検査演習【No.43】 文章理解演習【No.43】
5	適性検査演習【No.4】 文章理解演習【No.4】	45	適性検査演習【No.44】 文章理解演習【No.44】
6	適性検査演習【No.5】 文章理解演習【No.5】	46	適性検査演習【No.45】 文章理解演習【No.45】
7	適性検査演習【No.6】 文章理解演習【No.6】	47	適性検査演習【No.46】 文章理解演習【No.46】
8	適性検査演習【No.7】 文章理解演習【No.7】	48	適性検査演習【No.47】 文章理解演習【No.47】
9	適性検査演習【No.8】 文章理解演習【No.8】	49	適性検査演習【No.48】 文章理解演習【No.48】
10	適性検査演習【No.9】 文章理解演習【No.9】	50	適性検査演習【No.49】 文章理解演習【No.49】
11	適性検査演習【No.10】 文章理解演習【No.10】	51	適性検査演習【No.50】 文章理解演習【No.50】
12	適性検査演習【No.11】 文章理解演習【No.11】	52	適性検査演習【No.51】 文章理解演習【No.51】
13	適性検査演習【No.12】 文章理解演習【No.12】	53	適性検査演習【No.52】 文章理解演習【No.52】
14	適性検査演習【No.13】 文章理解演習【No.13】	54	適性検査演習【No.53】 文章理解演習【No.53】
15	適性検査演習【No.14】 文章理解演習【No.14】	55	適性検査演習【No.54】 文章理解演習【No.54】
16	適性検査演習【No.15】 文章理解演習【No.15】	56	適性検査演習【No.55】 文章理解演習【No.55】
17	適性検査演習【No.16】 文章理解演習【No.16】	57	適性検査演習【No.56】 文章理解演習【No.56】
18	適性検査演習【No.17】 文章理解演習【No.17】	58	適性検査演習【No.57】 文章理解演習【No.57】
19	適性検査演習【No.18】 文章理解演習【No.18】	59	適性検査演習【No.58】 文章理解演習【No.58】
20	適性検査演習【No.19】 文章理解演習【No.19】	60	適性検査演習【No.59】 文章理解演習【No.59】
21	適性検査演習【No.20】 文章理解演習【No.20】		
22	適性検査演習【No.21】 文章理解演習【No.21】		
23	適性検査演習【No.22】 文章理解演習【No.22】		
24	適性検査演習【No.23】 文章理解演習【No.23】		
25	適性検査演習【No.24】 文章理解演習【No.24】		
26	適性検査演習【No.25】 文章理解演習【No.25】		
27	適性検査演習【No.26】 文章理解演習【No.26】		
28	適性検査演習【No.27】 文章理解演習【No.27】		
29	適性検査演習【No.28】 文章理解演習【No.28】		
30	適性検査演習【No.29】 文章理解演習【No.29】		
31	適性検査演習【No.30】 文章理解演習【No.30】		
32	適性検査演習【No.31】 文章理解演習【No.31】		
33	適性検査演習【No.32】 文章理解演習【No.32】		
34	適性検査演習【No.33】 文章理解演習【No.33】		
35	適性検査演習【No.34】 文章理解演習【No.34】		
36	適性検査演習【No.35】 文章理解演習【No.35】		
37	適性検査演習【No.36】 文章理解演習【No.36】		
38	適性検査演習【No.37】 文章理解演習【No.37】		
39	適性検査演習【No.38】 文章理解演習【No.38】		
40	適性検査演習【No.39】 文章理解演習【No.39】		

3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	90%		
中間試験	—		
期末試験	—		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	高卒程度公務員試験対策 適性検査問題演習	出版社	ウイネット
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

無

科目名	事務能力演習II	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科2年	開講時期	前期
教員名	夏野龍	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<p>【重点目標】 本試験において適性試験、文章理解、資料解釈の正答率を高める。また、人文・社会系の一問一答を通じて地道に努力する姿勢を身につけさせる。</p> <p>【指導方法】 対面授業による演習を行う。上記目標を達成するため、適性試験演習70回(No.31～100)・文章理解プリント25回(100問)・資料解釈30回(60問)を実施する。8月中は過去問の実践演習を行い、9月公務員試験本番に向けた「実力の底上げ」を図っていく。</p>

2. 授業計画 (1時限 45分 × 45回 = 2025分 3単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	適性試験演習 No.31 文章理解プリント ①	41	適性試験演習 No.71 資料解釈プリント ⑭
2	適性試験演習 No.32 資料解釈プリント ①	42	適性試験演習 No.72 一問一答 ⑭
3	適性試験演習 No.33 一問一答 ①	43	適性試験演習 No.73 文章理解プリント ⑮
4	適性試験演習 No.34 文章理解プリント ②	44	適性試験演習 No.74 資料解釈プリント ⑮
5	適性試験演習 No.35 資料解釈プリント ②	45	適性試験演習 No.75 一問一答 ⑮
6	適性試験演習 No.36 一問一答 ②	46	適性試験演習 No.76 文章理解プリント ⑯
7	適性試験演習 No.37 文章理解プリント ③	47	適性試験演習 No.77 資料解釈プリント ⑯
8	適性試験演習 No.38 資料解釈プリント ③	48	適性試験演習 No.78 一問一答 ⑯
9	適性試験演習 No.39 一問一答 ③	49	適性試験演習 No.79 文章理解プリント ⑰
10	適性試験演習 No.40 文章理解プリント ④	50	適性試験演習 No.80 資料解釈プリント ⑰
11	適性試験演習 No.41 資料解釈プリント ④	51	適性試験演習 No.81 一問一答 ⑰
12	適性試験演習 No.42 一問一答 ④	52	適性試験演習 No.82 文章理解プリント ⑱
13	適性試験演習 No.43 文章理解プリント ⑤	53	適性試験演習 No.83 資料解釈プリント ⑱
14	適性試験演習 No.44 資料解釈プリント ⑤	54	適性試験演習 No.84 一問一答 ⑱
15	適性試験演習 No.45 一問一答 ⑤	55	適性試験演習 No.85 文章理解プリント ⑲
16	適性試験演習 No.46 文章理解プリント ⑥	56	適性試験演習 No.86 資料解釈プリント ⑲
17	適性試験演習 No.47 資料解釈プリント ⑥	57	適性試験演習 No.87 一問一答 ⑲
18	適性試験演習 No.48 一問一答 ⑥	58	適性試験演習 No.88 文章理解プリント ⑳
19	適性試験演習 No.49 文章理解プリント ⑦	59	適性試験演習 No.89 資料解釈プリント ⑳
20	適性試験演習 No.50 資料解釈プリント ⑦	60	適性試験演習 No.90 一問一答 ⑳
21	適性試験演習 No.51 一問一答 ⑦	61	
22	適性試験演習 No.52 文章理解プリント ⑧	62	
23	適性試験演習 No.53 資料解釈プリント ⑧	63	
24	適性試験演習 No.54 一問一答 ⑧	64	
25	適性試験演習 No.55 文章理解プリント ⑨	65	
26	適性試験演習 No.56 資料解釈プリント ⑨	66	
27	適性試験演習 No.57 一問一答 ⑨	67	
28	適性試験演習 No.58 文章理解プリント ⑩	68	
29	適性試験演習 No.59 資料解釈プリント ⑩	69	
30	適性試験演習 No.60 一問一答 ⑩	70	
31	適性試験演習 No.61 文章理解プリント ⑪	71	
32	適性試験演習 No.62 資料解釈プリント ⑪	72	
33	適性試験演習 No.63 一問一答 ⑪	73	
34	適性試験演習 No.64 文章理解プリント ⑫	74	
35	適性試験演習 No.65 資料解釈プリント ⑫	75	
36	適性試験演習 No.66 一問一答 ⑫	76	
37	適性試験演習 No.67 文章理解プリント ⑬	77	
38	適性試験演習 No.68 資料解釈プリント ⑬	78	
39	適性試験演習 No.69 一問一答 ⑬	79	
40	適性試験演習 No.70 文章理解プリント ⑭	80	

3. 評価方法

出席率要件	80%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	20%		
中間試験	—		
評定試験	—		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	適性試験演習100回シリーズ、オリジナルプリント(文章理解、資料解釈)		
著者名	—	出版社	実務教育出版

5. 実務教員の経歴

無

2024年4月1日

科目名	自然科学	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科2年	開講時期	前期
教員名	仲野浩一	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<p>【重点目標】 本試験において7割以上の正答率を目標とする</p> <p>【指導方法】 対面授業形式で実施する。動画配信により、自宅でも視聴復習させる。 上記の重点目標を達成するため、演習ブックを使用した問題演習及び解説、プリント演習も取り入れていく。 過去問演習や補助プリントの作成等を行い成績向上の一助とする。</p>

2. 授業計画 (1時限 45分 × 64回 = 2880分 4単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	生物 Lesson1 細胞と組織	41	物理 4. 波
2	生物 Lesson1 細胞と組織	42	物理 5. 電気
3	生物 Lesson2 光合成	43	物理 5. 電気
4	生物 Lesson2 光合成	44	物理 5. 電気
5	地学 Lesson1 地球の動き	45	化学 1. 物質の構成
6	地学 Lesson2 太陽系	46	化学 1. 物質の構成
7	地学 Lesson3 恒星	47	化学 2. 非金属の物質
8	生物 Lesson3 酵素・呼吸	48	化学 2. 非金属の物質
9	生物 Lesson3 酵素・呼吸	49	化学 3. 金属の物質
10	地学 Lesson4 地震	50	化学 4. 酸化還元
11	地学 Lesson4 地震	51	化学 4. 酸化還元
12	生物 Lesson4 刺激と反応	52	化学 5. 化学反応と量
13	生物 Lesson4 刺激と反応	53	化学 5. 化学反応と量
14	生物 Lesson5 ヒトの恒常性	54	化学 5. 化学反応と量
15	生物 Lesson5 ヒトの恒常性	55	過去問プリント演習(実力確認)
16	生物 Lesson5 ヒトの恒常性	56	過去問プリント演習(実力確認)
17	地学 Lesson5 岩石の分類	57	過去問プリント演習(実力確認)
18	地学 Lesson6 地史	58	過去問プリント演習(実力確認)
19	生物 Lesson6 植物の反応と調節	59	過去問プリント演習(実力確認)
20	生物 Lesson6 植物の反応と調節	60	過去問プリント演習(実力確認)
21	地学 Lesson7 大気と海洋	61	
22	地学 Lesson7 大気と海洋	62	
23	地学 Lesson8 日本の天気	63	
24	生物 Lesson7 生殖・性の決定	64	
25	生物 Lesson8 遺伝	65	
26	生物 Lesson8 遺伝	66	
27	生物 Lesson8 遺伝	67	
28	生物 Lesson9 生物の集団	68	
29	生物 Lesson10 生物の分類・進化	69	
30	生物 Lesson11 食物連鎖・物質の循環	70	
31	物理 1. 速度と距離	71	
32	物理 1. 速度と距離	72	
33	物理 1. 速度と距離	73	
34	物理 2. 力	74	
35	物理 2. 力	75	
36	物理 2. 力	76	
37	物理 3. エネルギー	77	
38	物理 3. エネルギー	78	
39	物理 3. エネルギー	79	
40	物理 4. 波	80	

3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験	—		
期末試験	80%		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員合格セミナー 初級本科 一般知能(テキスト・演習ブック), 公務員合格ゼミ理科		
著者名	—	出版社	実務教育出版, いいずな書店

5. 実務教員の経歴

無

科目名	社会科学	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科2年	開講時期	前期
教員名	渡辺耀一朗	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

本科目は対面授業形式にて実施する。
 特別試験・9月公務員試験1次試験合格水準知識の習得を目指す。全ての単元を確実に網羅し、重要項目の得点アップに繋げる。授業→演習ブックの流れで定着を図る。さらに、確認ワークから出題される週テストやまとめテストも実施し、短期的に確認することで定着度の把握する機会を作る。後半には過去問題演習を実施し応用力の定着を図る。

出欠確認／対面にて出席確認

2. 授業計画 (1時限 45分 × 45回 = 2025分 3単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	政治 Lesson1 民主政治の基本原則	41	過去問演習
2	経済 Lesson1 需要と供給、経済学説	42	過去問演習
3	政治 Lesson2 主要国の政治制度	43	過去問演習
4	経済 Lesson2 市場	44	過去問演習
5	政治 Lesson3 日本国憲法	45	過去問演習
6	経済 Lesson3 企業		
7	政治 Lesson4 基本的人権(総論)		
8	経済 Lesson4 国民所得と景気変動		
9	政治 Lesson5 基本的人権(各論)		
10	経済 Lesson5 金融の仕組み		
11	政治 Lesson6 国会		
12	経済 Lesson6 財政の仕組み		
13	政治 Lesson7 内閣		
14	経済 Lesson7 日本経済の発展		
15	政治 Lesson8 裁判所		
16	経済 Lesson8 国際経済		
17	政治 Lesson9 地方自治		
18	経済 Lesson9 地域的経済統合		
19	政治 Lesson10 政党と選挙制度		
20	政治 Lesson11 国際政治		
21	政治 Lesson12 国際連合		
22	社会 Lesson1 社会学		
23	社会 Lesson2 労働問題		
24	社会 Lesson3 人口問題		
25	社会 Lesson4 社会保障		
26	社会 Lesson5 環境問題		
27	時事問題対策		
28	時事問題対策		
29	時事問題対策		
30	時事問題対策		
31	時事問題対策		
32	時事問題対策		
33	時事問題対策		
34	時事問題対策		
35	時事問題対策		
36	時事問題対策		
37	時事問題対策		
38	時事問題対策		
39	過去問演習		
40	過去問演習		

3. 評価方法

出席率要件	10%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験	—		
評定試験	80%		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員合格セミナー 初級本科 一般知識(テキスト・演習ブック)		
著者名	—	出版社	実務教育出版

5. 実務教員の経歴

無

科目名	社会常識	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科2年	開講時期	後期
教員名	夏野龍	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<p>【重点目標】 社会常識マナー検定2級に合格(70%以上)。 【指導方法】 対面授業を基本としながら、授業を同時録画し復習用に配信する。検定過去問を約20回分演習させることで、合格に導く。 公務員試験や各種就職試験を終えた後の学生に対し、社会人スタートにふさわしいビジネスマナー及び社会常識を身につけさせる。 冬休みにも宿題を課すことで、在学生としての学ぶ必要性や意識を途切れさせない。</p>

2. 授業計画 (1時限 45分 × 52回 = 2340分 3単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	テキスト 第1編:社会常識 第1章「社会と組織」	41	過去問演習 第50回 解説
2	過去問演習 第46回 計測実施	42	過去問演習 第52回 計測実施
3	過去問演習 第46回 解説	43	過去問演習 第52回 解説
4	テキスト 第1編:社会常識 第2章「仕事と成果」	44	冬休みの宿題確認、検定試験への意識づけ
5	過去問演習 第44回 計測実施	45	過去問演習 第26回 計測実施
6	過去問演習 第44回 解説	46	過去問演習 第26回 解説
7	テキスト 第1編:社会常識 第3章「一般知識」	47	過去問演習 第25回 計測実施
8	過去問演習 第42回 計測実施	48	過去問演習 第25回 解説
9	過去問演習 第42回 解説	49	過去問演習 第40回 計測実施
10	テキスト 第2編:コミュニケーション 第1章「ビジネスコミュニケーション」	50	過去問演習 第40回 解説
11	過去問演習 第40回 計測実施	51	過去問演習 第38回 計測実施
12	過去問演習 第40回 解説	52	過去問演習 第38回 解説
13	過去問演習 第38回 計測実施	53	
14	過去問演習 第38回 解説	54	
15	テキスト 第2編:コミュニケーション 第2章「社会人にふさわしい言葉遣い」	55	
16	過去問演習 第36回 計測実施	56	
17	過去問演習 第36回 解説	57	
18	テキスト 第2編:コミュニケーション 第3章「ビジネス文書の活用」	58	
19	過去問演習 第34回 計測実施	59	
20	過去問演習 第34回 解説	60	
21	過去問演習 第32回 計測実施	61	
22	過去問演習 第32回 解説	62	
23	テキスト 第3編:ビジネスマナー 第1章「職場のマナー」第2章「来客対応」	63	
24	過去問演習 第31回 計測実施	64	
25	過去問演習 第31回 解説	65	
26	テキスト 第3編:ビジネスマナー 第3章「電話対応」	66	
27	過去問演習 第30回 計測実施	67	
28	過去問演習 第30回 解説	68	
29	過去問演習 第29回 計測実施	69	
30	過去問演習 第29回 解説	70	
31	テキスト 第3編:ビジネスマナー 第4章「交際業務」	71	
32	過去問演習 第28回 計測実施	72	
33	過去問演習 第28回 解説	73	
34	テキスト 第3編:ビジネスマナー 第5章「文書類…」第6章「会議」	74	
35	過去問演習 第27回 計測実施	75	
36	過去問演習 第27回 解説	76	
37	過去問演習 第48回 計測実施	77	
38	過去問演習 第48回 解説	78	
39	テキスト 第3編:ビジネスマナー 第7章「ファイリング・他」	79	
40	過去問演習 第50回 計測実施	80	

3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	10%		
評定試験	—		
検定本番	80%		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	社会人常識マナー検定テキスト2・3級、社会人常識マナー検定試験過去問題集2級		
著者名	—	出版社	全国経理教育協会

5. 実務教員の経歴

無

2024年4月1日

科目名	春期対策講座	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科2年	開講時期	前期
教員名	夏野龍	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

5月特別試験に向けて、教養試験, 自己分析, エントリーシート作成, 面接練習など各種対策を実施する。

2. 授業計画 (1時限 45分 × 回数 = 0分 0単位)

時間	指導単元	時間	指導単元	時間	指導単元	時間	指導単元
1	教養試験対策	41	公務員試験模試	81	教養試験対策	121	公務員試験模試
2	教養試験対策	42	解説授業	82	教養試験対策	122	解説授業
3	教養試験対策	43	解説授業	83	教養試験対策	123	解説授業
4	教養試験対策	44	解説授業	84	教養試験対策	124	解説授業
5	教養試験対策	45	エントリーシート作成	85	教養試験対策	125	エントリーシート作成
6	教養試験対策	46	エントリーシート作成	86	教養試験対策	126	エントリーシート作成
7	公務員試験模試	47	面接対策	87	公務員試験模試	127	面接対策
8	公務員試験模試	48	面接対策	88	公務員試験模試	128	面接対策
9	公務員試験模試	49	教養試験対策	89	公務員試験模試	129	教養試験対策
10	解説授業	50	教養試験対策	90	解説授業	130	教養試験対策
11	解説授業	51	教養試験対策	91	解説授業	131	教養試験対策
12	解説授業	52	教養試験対策	92	解説授業	132	教養試験対策
13	エントリーシート作成	53	教養試験対策	93	エントリーシート作成	133	教養試験対策
14	エントリーシート作成	54	教養試験対策	94	エントリーシート作成	134	教養試験対策
15	面接対策	55	公務員試験模試	95	面接対策	135	教養試験対策
16	面接対策	56	公務員試験模試	96	面接対策	136	
17	教養試験対策	57	公務員試験模試	97	教養試験対策	137	
18	教養試験対策	58	解説授業	98	教養試験対策	138	
19	教養試験対策	59	解説授業	99	教養試験対策	139	
20	教養試験対策	60	解説授業	100	教養試験対策	140	
21	教養試験対策	61	エントリーシート作成	101	教養試験対策	141	
22	教養試験対策	62	エントリーシート作成	102	教養試験対策	142	
23	公務員試験模試	63	面接対策	103	公務員試験模試	143	
24	公務員試験模試	64	面接対策	104	公務員試験模試	144	
25	公務員試験模試	65	教養試験対策	105	公務員試験模試	145	
26	解説授業	66	教養試験対策	106	解説授業	146	
27	解説授業	67	教養試験対策	107	解説授業	147	
28	解説授業	68	教養試験対策	108	解説授業	148	
29	エントリーシート作成	69	教養試験対策	109	エントリーシート作成	149	
30	エントリーシート作成	70	教養試験対策	110	エントリーシート作成	150	
31	面接対策	71	公務員試験模試	111	面接対策	151	
32	面接対策	72	公務員試験模試	112	面接対策	152	
33	教養試験対策	73	公務員試験模試	113	教養試験対策	153	
34	教養試験対策	74	解説授業	114	教養試験対策	154	
35	教養試験対策	75	解説授業	115	教養試験対策	155	
36	教養試験対策	76	解説授業	116	教養試験対策	156	
37	教養試験対策	77	エントリーシート作成	117	教養試験対策	157	
38	教養試験対策	78	エントリーシート作成	118	教養試験対策	158	
39	公務員試験模試	79	面接対策	119	公務員試験模試	159	
40	公務員試験模試	80	面接対策	120	公務員試験模試	160	

3. 評価方法

出席	90%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験	—		
期末試験	—		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	—	出版社	—
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

無

2024年4月1日

科目名	人文科学A	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科2年	開講時期	前期
教員名	夏野龍	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

テキスト, 地図帳, 視聴覚教材などを多角的に使用し、理解を深める。
比較的範囲のせまい分野であるため、確実に知識を定着させ、実戦で得点できる力をつけることを目標とする。

2. 授業計画

(1時限

45分

×

30回

=

1350分

2単位

時間	指導単元	時間	指導単元
1	L1 自然環境①	41	
2	L1 自然環境②	42	
3	L1 自然環境③	43	
4	L1 自然環境④	44	
5	L2 気候・土壌①	45	
6	L2 気候・土壌②	46	
7	L2 気候・土壌③	47	
8	L2 気候・土壌④	48	
9	L3 民族・人口・交通・地図①	49	
10	L3 民族・人口・交通・地図②	50	
11	L3 民族・人口・交通・地図③	51	
12	L3 民族・人口・交通・地図④	52	
13	L4 世界の農林水産業①	53	
14	L4 世界の農林水産業②	54	
15	L5 世界の鉱工業①	55	
16	L5 世界の鉱工業②	56	
17	L6 アジア・アフリカ①	57	
18	L6 アジア・アフリカ②	58	
19	L7 ヨーロッパ①	59	
20	L7 ヨーロッパ②	60	
21	L8 南北アメリカ・オセアニア①	61	
22	L8 南北アメリカ・オセアニア②	62	
23	L9 日本の自然・貿易①	63	
24	L9 日本の自然・貿易②	64	
25	L10 日本の産業①	65	
26	L10 日本の産業②	66	
27	L11 世界の都市, 公害・環境問題①	67	
28	L11 世界の都市, 公害・環境問題②	68	
29	過去問演習	69	
30	過去問演習	70	
31		71	
32		72	
33		73	
34		74	
35		75	
36		76	
37		77	
38		78	
39		79	
40		80	

3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験	—		
期末試験	80%		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員合格セミナー 初級本科 人文科学 テキスト	出版社	実務教育出版
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

無

科目名	人文科学B	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科2年	開講時期	前期
教員名	宮本恵	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

週に2コマの授業となるため、近代史に焦点を絞って授業実施する。板書を利用し授業で説明後、実務教育出版の演習ブックを利用し単元内容の確認をする形をとる。演習ブックで確実に解けたという実感を与えるために、ポイントを明確にすることを意識していく。

2. 授業計画 (1時限 45分 × 30回 = 1350分 2単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	(世界史)Lesson5列強の帝国主義政策	41	
2	(世界史)Lesson5列強の帝国主義政策	42	
3	(世界史)Lesson6第一次世界大戦前後	43	
4	(世界史)Lesson6第一次世界大戦前後	44	
5	(日本史)Lesson5明治時代	45	
6	(日本史)Lesson5明治時代	46	
7	(日本史)Lesson6大正時代～昭和前期	47	
8	(日本史)Lesson6大正時代～昭和前期	48	
9	(世界史)Lesson7第二次世界大戦～現代	49	
10	(世界史)Lesson7第二次世界大戦～現代	50	
11	(日本史)Lesson7第二次世界大戦後の諸改革	51	
12	(日本史)Lesson7第二次世界大戦後の諸改革	52	
13	(世界史)Lesson9中国の歴史	53	
14	(世界史)Lesson9中国の歴史	54	
15	(世界史)Lesson9中国の歴史	55	
16	(世界史)Lesson9中国の歴史	56	
17	(日本史)問題演習①	57	
18	(日本史)問題演習②	58	
19	(世界史)問題演習①	59	
20	(世界史)問題演習②	60	
21	(日本史)問題演習③	61	
22	(日本史)問題演習④	62	
23	(世界史)問題演習③	63	
24	(世界史)問題演習④	64	
25	(日本史)問題演習⑤	65	
26	(日本史)問題演習⑥	66	
27	(世界史)問題演習⑤	67	
28	(世界史)問題演習⑥	68	
29	(日本史)問題演習⑦	69	
30	(世界史)問題演習⑦	70	
31		71	
32		72	
33		73	
34		74	
35		75	
36		76	
37		77	
38		78	
39		79	
40		80	

3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験	—		
期末試験	80%		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員合格セミナー 人文科学 テキスト・確認ワーク・演習ブック		
著者名	—	出版社	実務教育出版

5. 実務教員の経歴

無

2024年4月1日

科目名	数的推理	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科2年	開講時期	前期
教員名	仲野浩一	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

【重点目標】 本試験における正答率7割以上 【指導方法】 対面授業と動画の併用とする。演習ブックを中心にテキストも利用した問題演習、その解説を対面授業の中心として行う。その週に行った授業の復習のため、週末に動画を配信し、単元ごとの内容の定着を図る。また、補講や補助プリントの配布を行い、全体的に成績を向上させていく(質問対応や個別対応も適宜行っていく)

2. 授業計画 (1時限 45分 × 66回 = 2970分 4単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	LESSON1 数の計算	41	LESSON18 濃度
2	LESSON1 数の計算	42	LESSON18 濃度
3	LESSON1 数の計算	43	LESSON19 百分率、増加率
4	LESSON2 約数・倍数	44	LESSON20 仕事算
5	LESSON2 約数・倍数	45	LESSON20 仕事算
6	LESSON2 約数・倍数	46	LESSON21 排水算、ニュートン算
7	LESSON3 商と余り	47	LESSON22 三角形と面積
8	LESSON4 記数法	48	LESSON22 三角形と面積
9	LESSON5 数量問題	49	LESSON23 円と面積
10	LESSON5 数量問題	50	LESSON23 円と面積
11	LESSON5 数量問題	51	LESSON24 立体図形
12	LESSON6 覆面算、魔方陣	52	LESSON24 立体図形
13	LESSON6 覆面算、魔方陣	53	LESSON25 場合の数
14	LESSON6 覆面算、魔方陣	54	LESSON25 場合の数
15	LESSON7 数列	55	LESSON26 順列
16	LESSON7 数列	56	LESSON27 組合せ
17	LESSON7 数列	57	LESSON28 確率
18	LESSON8 方程式、関数	58	LESSON28 確率
19	LESSON8 方程式、関数	59	過去問演習
20	LESSON8 方程式、関数	60	過去問演習
21	LESSON9 連立方程式	61	
22	LESSON9 連立方程式	62	
23	LESSON10 方程式の整数解	63	
24	LESSON10 方程式の整数解	64	
25	LESSON11 不等式	65	
26	LESSON11 不等式	66	
27	LESSON12 時計算、年齢算、平均	67	
28	LESSON12 時計算、年齢算、平均	68	
29	LESSON13 集合	69	
30	LESSON13 集合	70	
31	LESSON14 速さ・距離・時間	71	
32	LESSON14 速さ・距離・時間	72	
33	LESSON14 速さ・距離・時間	73	
34	LESSON15 旅人算、流水算	74	
35	LESSON15 旅人算、流水算	75	
36	LESSON15 旅人算、流水算	76	
37	LESSON16 通過算	77	
38	LESSON17 比、割合	78	
39	LESSON17 比、割合	79	
40	LESSON17 比、割合	80	

3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験	—		
期末試験	80%		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員合格セミナー 初級本科 一般知能 テキスト・演習ブック	出版社	実務教育出版
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

無

科目名	体育実習	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科1年	開講時期	前期
教員名	安達哲浩	実務授業の有無	有

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ・体力錬成を通し、公安系公務員に必要な体力・精神力を磨く ・厳しいトレーニングをクラス全員で行うことで、強い信頼関係、固い絆を手に入れる ・体力TR, 階段TR, シャトルラン ・有酸素, 柔軟性, 体幹TR, ケア→可動域チェック等 ・授業後や放課後に各自で継続的にトレーニングできるように各種目指導に加え、食事・休養・TRの関係も指導する ・救急法や消防士の基本姿勢を指導する

2. 授業計画 (1時限 45分 × 15回 = 675分 1単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	救急法(人体模型を使用して)	41	
2	救急法(人体模型を使用して)	42	
3	救急法(人体模型を使用して)	43	
4	救急法(人体模型を使用して)	44	
5	体カトレーニング(動作理論～TR理論～可動域チェック)	45	
6	体カトレーニング(動作理論～TR理論～可動域チェック)	46	
7	体カトレーニング(動作理論～TR理論～可動域チェック)	47	
8	体カトレーニング(動作理論～TR理論～可動域チェック)	48	
9	体カトレーニング(動作理論～TR理論～可動域チェック)	49	
10	体カトレーニング(動作理論～TR理論～可動域チェック)	50	
11	体カトレーニング(動作理論～TR理論～可動域チェック)	51	
12	体カトレーニング(動作理論～TR理論～可動域チェック)	52	
13	体カトレーニング(サーキットトレーニング)	53	
14	体カトレーニング(サーキットトレーニング)	54	
15	体カトレーニング(サーキットトレーニング)	55	
16		56	
17		57	
18		58	
19		59	
20		60	
21		61	
22		62	
23		63	
24		64	
25		65	
26		66	
27		67	
28		68	
29		69	
30		70	
31		71	
32		72	
33		73	
34		74	
35		75	
36		76	
37		77	
38		78	
39		79	
40		80	

3. 評価方法

出席率	40%	} 100%	備考欄
授業貢献度	30%		
授業内のレポート・課題等	—		
中間試験	—		
期末試験	30%		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	—	出版社	—
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

元消防官

2024年4月1日

科目名	直前対策講座	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科2年	開講時期	後期
教員名	夏野龍	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

9月試験合格に向けて、最終的な教養対策を実施する。
併せて、9月1週目の試験終了後は面接試験対策も実施する。

2. 授業計画 (1時限 45分 × 90回 = 4050分 6単位)

時間	指導単元	時間	指導単元	時間	指導単元
1	2014. 国家一般職税務対策 適性試験対策あり	41	文章理解・資料解釈・事務適性	81	面接試験対策
2		42		82	
3		43	面接試験対策	83	
4	数的推理 直前対策授業	44		84	人文科学B 直前対策授業
5		45		85	
6	判断推理 直前対策授業	46		86	2018. 海保9月対策
7		47	人文科学B 直前対策授業	87	
8	自然科学 直前対策授業	48		88	文章理解・資料解釈・事務適性
9		49	文章理解・資料解釈・事務適性	89	
10	数的推理 直前対策授業	50		90	文章理解・資料解釈・事務適性
11		51	数的推理 直前対策授業	91	
12	判断推理 直前対策授業	52		92	
13		53	判断推理 直前対策授業	93	
14	2013. 国家一般職税務対策 適性試験対策あり	54	2009. 東京特別区Ⅲ類対策	94	
15		55		95	
16		56	文章理解・資料解釈・事務適性	96	
17	数的推理 直前対策授業	57		97	
18		58	面接試験対策	98	
19	判断推理 直前対策授業	59		99	
20		60		100	
21	自然科学 直前対策授業	61		101	
22		62	人文科学A 直前対策授業	102	
23	数的推理 直前対策授業	63		103	
24		64	数的推理 直前対策授業	104	
25	判断推理 直前対策授業	65		105	
26		66	判断推理 直前対策授業	106	
27	2008. 東京特別区Ⅲ類対策	67		107	
28		68		108	
29	2020. 海保9月対策	69		109	
30		70	文章理解・資料解釈・事務適性	110	
31	数的推理 直前対策授業	71		111	
32		72	面接試験対策	112	
33	判断推理 直前対策授業	73		113	
34		74		114	
35	2018. 刑務官対策	75		115	
36		76		116	
37	2014. 東京特別区Ⅲ類対策	77	文章理解・資料解釈・事務適性	117	
38		78		118	
39	2017. 東京都職員Ⅲ類対策	79		119	
40		80	文章理解・資料解釈・事務適性	120	

3. 評価方法

出席	90%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験	—		
期末試験	—		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	オリジナル過去問冊子・解答用紙 他	出版社	—
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

無

科目名	判断推理	必修／選択	必修
対象クラス	警察・消防学科2年	開講時期	前期
教員名	仲野浩一／夏野龍	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<p>【重点目標】本試験において7割以上の正答率を目標とする</p> <p>【指導方法】 対面授業とリモート授業(動画)の併用とする。上記目標を達成するため、テキスト&演習ブックを使用した問題演習及び解説を対面授業の中心とする。また、学生の理解レベルを考慮し、図形分野の単元は週末(土日)及び連休中に動画配信して自主学習を指導する。理解の及ばない学生に対しては、補講の実施や補助プリントの作成等を行い成績向上の一助とする。(単元ごとの過年度における学生理解達成状況を分析し、復習用の授業動画を適宜配信する)</p>
--

2. 授業計画 (1時限 45分 × 60回 = 2700分 4単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	Lesson1 集合	41	Lesson7 発言推理
2	Lesson1 集合	42	Lesson7 発言推理
3	Lesson1 集合	43	Lesson7 発言推理
4	Lesson1 集合	44	Lesson8 数量関係
5	Lesson2 命題	45	Lesson8 数量関係
6	Lesson2 命題	46	Lesson8 数量関係
7	Lesson2 命題	47	Lesson8 数量関係
8	Lesson2 命題	48	Lesson9 操作の手順
9	Lesson2 命題	49	Lesson9 操作の手順
10	Lesson2 命題	50	Lesson9 操作の手順
11	Lesson3 対応関係	51	Lesson9 操作の手順
12	Lesson3 対応関係	52	Lesson9 操作の手順
13	Lesson3 対応関係	53	Lesson9 操作の手順
14	Lesson3 対応関係	54	Lesson10 暗号
15	Lesson3 対応関係	55	Lesson10 暗号
16	Lesson3 対応関係	56	Lesson11 規則性
17	Lesson3 対応関係	57	Lesson11 規則性
18	Lesson4 順序関係	58	Lesson17 方位と位置
19	Lesson4 順序関係	59	Lesson17 方位と位置
20	Lesson4 順序関係	60	Lesson17 方位と位置
21	Lesson4 順序関係	61	
22	Lesson4 順序関係	62	
23	Lesson4 順序関係	63	
24	Lesson5 位置関係	64	
25	Lesson5 位置関係	65	
26	Lesson5 位置関係	66	
27	Lesson5 位置関係	67	
28	Lesson5 位置関係	68	
29	Lesson5 位置関係	69	
30	Lesson5 位置関係	70	
31	Lesson6 試合の勝敗	71	
32	Lesson6 試合の勝敗	72	
33	Lesson6 試合の勝敗	73	
34	Lesson6 試合の勝敗	74	
35	Lesson6 試合の勝敗	75	
36	Lesson6 試合の勝敗	76	
37	Lesson7 発言推理	77	
38	Lesson7 発言推理	78	
39	Lesson7 発言推理	79	
40	Lesson7 発言推理	80	

3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	10%		
中間試験	—		
期末試験	80%		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員合格セミナー 初級本科 一般知能 テキスト・演習ブック		
著者名	—	出版社	実務教育出版

5. 実務教員の経歴

無
